

松下幸之助 国際スカラシップ

人文科学・社会科学領域

2016年度 募集要項



助成対象者 国別実績

東アジア

韓国	24名
台湾	5名
中国	17名
モンゴル	1名

東南アジア

インドネシア	16名
カンボジア	10名
シンガポール	1名
タイ	15名
フィリピン	4名
ベトナム	11名
マレーシア	6名
ミャンマー	5名
ラオス	5名

南アジア

インド	17名
バングラデシュ	2名
ブータン	1名
ネパール	1名
パキスタン	2名

中央アジア

ウズベキスタン	6名
カザフスタン	1名

西アジア

イスラエル	3名
イラン	2名
ヨルダン	2名
シリア	1名
トルコ	4名

アフリカ

エジプト	2名
カメルーン(ガボン)	1名
ガーナ	1名
ケニア	1名
ジンバブエ	1名
スーダン	1名
セネガル	1名
トーゴ	1名
マリ	1名
南アフリカ	2名
モザンビーク	1名
モロッコ	3名
ルワンダ	1名
レソト	1名

中南アメリカ

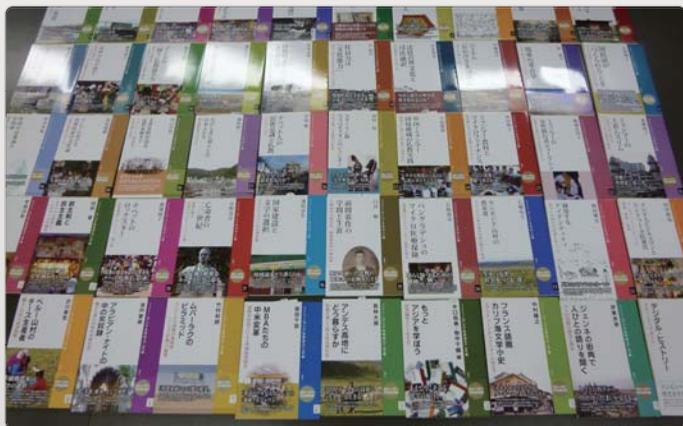
アルゼンチン	2名
グアテマラ	1名
チリ	1名
ペルー	3名
ブラジル	2名
ボリビア	4名
マルチニック	1名
メキシコ	4名

助成対象者
累計
198名

特典 2

ブックレット出版に 応募のチャンス!

- 留学研究成果をブックレットとして出版する応募権



ブックレット

特典 3

出版助成に応募の チャンス!

- 留学研究成果を単著の学術書として刊行



松下正治記念学術賞として出版



・2013年度: 俵 寛司氏
・2014年度: 水口拓寿氏

松下幸之助国際スカラシップ

松下幸之助記念財団の目的は、「諸外国との相互理解による国際社会への貢献」と「人間が自然を尊び調和しながら生きる社会の実現」です。

この目的に沿って、人文科学・社会科学の領域における以下の2カテゴリーの助成をおこないます。

カテゴリー

1

学部生の留学助成

カテゴリー

2

大学院生・研究機関在籍者の留学研究助成

- ・世界的な視野に立った研究
- ・諸施策の提案、調査研究活動

研究・留学帰国後のスカラシップOBの助成・特典について

特典 1

松下幸之助国際スカラシップフォーラムでの発表のチャンス!

- スカラシップでの留学研究成果を発表するフォーラムに参加
- 毎年10月に東京大学弥生講堂にて開催
- 著名な講師による基調講演を同時に実施
- 発表者を対象にプレゼンテーション研修会で応援



01

助成対象

助成対象研究

アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国の大学・大学院及び政府研究機関に所属しての調査研究
 この場合のアジアとは西は西アジア*1、中央アジア*2、北はモンゴル、南はインドネシアまでとします。
 アフリカはアフリカ大陸と周辺の島嶼部。ラテンアメリカはメキシコ以南(カリブ海地域を含みます。)

※1:アラビア半島6カ国、アフガニスタン、イラン、イラク、イエメン、レバノン、シリア、ヨルダン、イスラエル、トルコ、キプロス

※2:カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタン、トルクメニスタン

●アジア、アフリカ、ラテンアメリカ研究のための 米、欧、豪州などへの留学・研究は対象外とします。

●調査研究を計画するにあたり、外務省の海外安全ホームページにある渡航情報に十分留意してください。

02

助成の概要

	カテゴリー 1 学部生	カテゴリー 2 大学院生・研究機関在籍者
応募資格・条件	日本の大学に学部生として在籍する者	日本の大学・大学院ないしは研究機関に 学生・教員・研究員として在籍する者 ※学部生時に当留学助成を受けた者は大学院等に進学した場合も応募可能
	日本国籍を有する者(海外在住者は除きます。)	
	日本国に永住を許可されている者	
	認定式(2017年3月中旬を予定)出席後から2018年3月までに留学・研究を開始する者 ※但し、同期間中に留学・研究が開始できるよう、留学・研究先の選定・入学手続きに関しては申請者本人が行うものとします。	
	留学・研究する大学等において研究を進めるに十分な語学力を有する者	
	認定時(2017年3月末)に年令40才未満である者 他の奨学金を受給していない者(併願の場合、結果判明次第、当財団と相談してください。)	
募集人員	5名程度	15名程度
支給期間	9ヶ月～12ヶ月(1年) ※学修の都合に応じて	1年～2年 ※3ヶ月単位
奨学金	月額14万円	
	●生活費、入学金、授業料、及び書籍代等研究に必要な諸経費、ならびに保険料など全て含みます。	
	●支給開始は、入学許可証(または受入許可証)及び入国査証提出後とします。	
渡航費	●原則として3ヶ月ごとに本人名義の日本国内銀行口座に振込みます。	
	1往復分相当の補助 ※支給額は、渡航先、地域などにより異なります。(財団規定により設定)	
奨学生の義務等	●奨学金受領の際に近況を報告してください。(3ヶ月ごと)	
	●留学・研究期間終了後1ヶ月以内に成果報告書及び会計報告書を提出してください。	
	●認定式(2017年3月中旬を予定、於:大阪市内)に出席してください。	
	●フォーラム等、財団が行う関連の行事に参加してください。	
奨学金支給の停止	次のいずれかに該当するときは、奨学金の全部または一部の支給を停止又は返納を要請します。 - 留学・研究先で在籍する機関から除籍された場合 - 病気その他の事由により所定期間内において目標の達成が困難と当財団が判断した場合 - 申請書類に虚偽の記載があった場合 - 奨学生に相応しくない行為があった場合 - 上記奨学生の義務を怠った場合	

03 選考方法

選考方法

当財団の選考委員会において、スカラシップの目的に合致する有為な人材を厳正かつ公平な選考にて決定します。

- 1次 書類選考(9月中旬に1次選考結果を通知します。)
- 2次 面接選考(時期:9月下旬、対象:1次合格者、会場:京都)

採否の通知

「採否」の結果は、10月中旬に電子メールにて通知します。

結果の理由に関するお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。

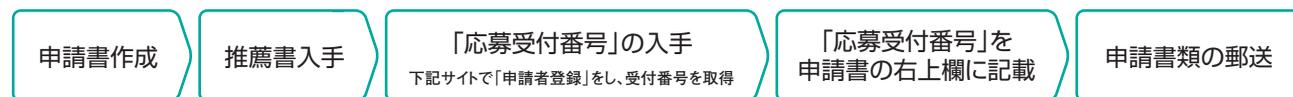
04 応募手続

申請書の入手方法

申請書は、財団のホームページに掲載していますので、ダウンロードしてご使用ください。

- 1** 学部生用 http://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/jpn/data/mk_shin_gakubu.doc
- 2** 大学院生・研究機関在籍者用 http://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/jpn/data/mk_shin.doc

申請方法



申請者登録サイト: <https://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/system/src/form/application.php?mode=3>

- ・下記申請書類(原本一式)を当財団「松下幸之助国際スカラシップ」係あてに郵送してください。
- ・パソコン(Word)をご使用いただき直接申請書に必要事項を打ち込んでください。
- ・フォントは「12」以上(原則)で記入(但し、No.1 奨学金申請書は除く)してください。
- ・申請時には指導教員 或いは適切と思われる関連分野の専門家(1人に限る)の推薦書を原則として申請書と同封にて送付ください。

申請書類

	1 学部生	2 大学院生・研究機関在籍者
No.1	奨学金申請書	
No.2~No.3	留学計画書	研究計画書
No.4	経費計画書	
No.5	自薦書	
No.6	推薦書 ※指導教員、或いはそれに準ずる者の推薦	

注意事項

- 記載紙面の追加、規格外の紙面の使用および資料添付は受付いたしません。
- 極端に小さな文字を使い字数の多い(縮小コピー貼付も同様)申請書類は受付いたしません。
- 提出いただいた申請書類等は、返却いたしませんので必ずコピーを保管してください。
- 申請書類および推薦書の到着後1週間以内に受領連絡いたしますので、未着の場合は照会願います。
- 申請書類が著しく不備な場合(乱雑な文字も含む)選考対象外になることがあります。

応募書類受付期間:2016年6月1日(水)~7月22日(金)必着

ご応募のお問い合わせは原則としてEメール ajisuka@gg.jp.panasonic.com までご連絡ください。
ホームページの「FAQ」も事前にご確認ください。

ご応募・お問合せ先

公益財団法人 松下幸之助記念財団

〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006

 06-6908-4488

 ajisuka@gg.jp.panasonic.com

2016年4月発行